



社会福祉法人

島根いのちの電話

第 74 号

2022年1月
(令和3年度)

龍源寺間歩 (りゅうげんじまぶ)



(大田市)

島根県共同募金会テーマ募金「島根いのちの電話」に、ご協力をお願いいたします。3/31まで

—24時間眠らぬ電話を目指して— 島根いのちの電話

ひとりぼっちで悩まないで… **相談電話 0852-26-7575** 9~22時
年中無休

毎週土曜日は翌朝まで、連続して受けます。

全国共通番号 **ナビダイヤル 0570-783-556** 10~22時

フリーダイヤル 0120-783-556 毎月10日 8時~翌日8時

毎月10日は日本いのちの電話のフリーダイヤル 24時間無料です。

企業訪問 中村ブレイス株式会社

いのちの電話は、電話の声を通じて悩みを抱える人の支えとなろうとするものです。今回インタビューをお願いした中村ブレイス（大田市大森町）の社名「Brace」（ブレイス）には「支える」という意味が託されています。日本を代表する義肢装具メーカーに発展した本社には、利用者からあふれる感謝の手紙がたくさん届いています。社業立ち上げ時からの深い想いを伺い、人に寄り添うとは何かを考えさせられました。

——中村哲郎専務に話を伺いました——

（文責）島根いのちの電話 広報委員会

——中村ブレイスの創業は1974年。国内屈指の義肢装具メーカーに成長されました。これまで沢山のお礼の手紙が届いていますね。

中村ブレイスは現会長の中村俊郎が、ただ一人で自宅前の納屋を改修して始めた会社です。病院もない人口も少ない山の中での創業に、周りからはこんな所でやっていけるのかと、とても心配されたようです。

ですが、創業当初の苦しい時期の中にあっても、会長曰く、「苦勞よりも一歩一歩少しずつですが前に進んで行くことが、むしろ楽しかった」と言っております。究極のプラス思考とでも言いましょうか、色々なことに楽しく挑戦できたようです。

今でも弊社の仕事に対して、多くのお礼状を頂きます。当たり前のことをしているだけなので申し訳ないのですが、お礼状を頂くと、受け取った社員の仕事に対するやりがいやモチベーションの向上につながり、とてもありがたく、逆にこちらの方が感謝の気持ちでいっぱいになります。

——社是は「THINK」と聞いています。他にも会社として買いて来られた「基本理念」といったものはいかがでしょうか。そのような基本理念はどのように受け継がれていますか。

社是の「THINK」とは、常に考え続けることが大切、ということです。他に、「誠実さ」、「小さな努力の積み重ね」、「地域への貢献」、こういった理念が重要だと考えています。

ありがたいことに、社員がそれらをよく理解し、協力してくれていると思います。



作家松本清張氏が生前中村夫妻に贈った言葉が石碑になっている。（玄関口）
「空想の翼で駆け、現実の山野を往かん」

——企業としての成長に終わらせず、古民家再生など、社会貢献につながっていったのはどのような考え方があったのでしょうか。

会長の思いが大きいです。今でこそ、世界遺産の町として、賑わっていますが、会長がこの町に戻ってきた1970年代は寂れていました。ですが、この町で生まれた者として、町に誇りと愛情を持っていたこと。そして、寂れていた町を活気づけたいという強い思いがありました。故郷で起業し、地域の方々のお陰でここまで成長することができました。それに対する恩返しという気持ちから行っています。

——古民家再生の取り組みについて具体的に教えてください。

銀の採掘がされなくなり、働いていた人たちの残したものが空き家でした。戦後の昭和期に建てられた家屋と違って、明治期までのいわゆる古民家は、造りが頑丈です。柱、幹などの建築材を再利用したのが、古民家の再生です。今の時点で63件を再生しています。お食事処、土産物店として地元の経営者に貸し出しているものもあれば、社員寮になったものもあります。

その中には現在進行中のプロジェクト、島根県立大学の図書館があります。大学とのコラボですね。

現在（2021年）工事中です。建物が大きいこともあり、完成後どのように使うか、詳細はまだ決まっていな感じです。島根県立大学は、島根県東部、中部、西部と3ヶ所に分かれています。県中央部にサテライトキャンパスのようなものができれば、授

業だけでなく、集まって会議ができます。図書館が併設してあれば、図書館司書の養成課程で学びながら、生活も出来るわけです。

——パラリンピックが終わりましたが、どのような印象を持たれましたか。

東京パラリンピックの間中は、テレビ放送もあり、努力し、汗したパラアスリートの姿に多くの方が応援、熱狂されたことでしょう。閉幕したこれからは全ての始まりであり、重要ではないでしょうか。ブームで終わらせることなく、その感動がスポーツへの理解と生きることへの何かを見つける機会になればと思います。その橋渡しやサポートができるように弊社も取り組んでいきたいと思っています。

——島根いのちの電話の活動について、御意見、ご感想があればお聞かせください。

どのような活動をされているのかは存じておりました。このコロナ禍において、そのご活動の尊さを改めて感じ、頭が下がる思いでいっぱいです。これからも悩み多い人たちの声を受け止め、寄り添っていただくことを願うばかりです。



中村ブレイスの義手などの製品



「コロナ禍と向き合って 私たちの活動のいま」

島根いのちの電話



●寄り添って43年

1979（昭和54）年、全国で7番目のいのちの電話センターとして、島根いのちの電話はスタートしました。相談者（コーラー）の声に寄り添って43年、大きな災害の後には、必ずと言ってよいほど受信件数が増えます。今回の新型コロナウイルス感染拡大はこれまでの災害と違い、規模、期間とも比較にならない多大な影響がありました。

コーラーからは、コロナ禍による深刻な不安や苦しみを訴える相談電話が増えました。仕事を失い家賃が払えないなど、相談内容を見ると、コロナ禍による直接的、間接的な影響を受けていると思われるものが多くなりました。

●鳴り止まぬ電話

電話相談を受ける相談員もコロナ禍で活動の自粛を余儀なくさせられました。

当センターでも会員の県外往来者には、感染防止の観点から相談業務を控える措置を取りました。

更に、担当相談員を2人から1人に変更し、小会議や集まりの際は、アクリル板の設置などの対応を取りました。

架かってくる電話は増えているのに、受ける相談員が減ってしまう、という問題が発生し本来なら受信すべき電話が取れない状況に心を痛めました。

島根県では2020年は128人の自死があり、前年より増加しています。特に松江市では顕著で、前年（2019）の31人から大幅に増え、50人に達し、深刻な状況があります。

●足りないボランティア

全国ネットで悩み相談に対応している当センターでも慢性的な人手不足が課題となっています。現在約100名のボランティア登録がありますが、実際に業務できているのは、約7割弱で通常では一日三交代の時間枠の中で、二つの電話ブースが埋まらず、一人体制を取る状況が続いています。減らす事によって、かかってくる電話の1割も取れないのが実情です。

○相談員サポート委員会

相談活動の中で相談員の悩みやストレスの低減を図るためにベテラン相談員が担当し、相談員による相談員のための相談窓口です。特にメンタルヘルスの改善やより良い相談環境作りに欠かせない担当部署です。

○研修委員会

すべての相談員は5つの研修グループに属し、毎月一回の研修が義務づけられています。ロールプレイや難しい電話の対処の方法などを話し合います。スキルアップの為に各種研修なども実施し、相談員の研鑽に努めています。

○当番推進委員会

各相談員は月二回以上の電話相談に就くことが義務づけられています。当番表の作成や当番者の確保、また調整を行っています。コロナ蔓延時期の昨年10月は当番体制を見直し、出入りが密にならないよう感染対策を取りました。

●相談員ってどんな人・・・

いのちの電話の相談員ってどんな人だろう。私でもなれるかしら、との思いの方がたくさんいらっしゃると思います。いのちの電話に賛同し、ボランティアの意志のある方は、どなたでも応募できます。相談員になる為には約一年かけて相談員として必要な知識やスキルを学びます。

そのために、精神科医、臨床心理士など様々な分野の専門の講師による全15回の公開講座を設けています。講座修了後は、第2課程として、電話相談の実際を想定したロールプレイなどの実践的な研修を行うことになっています。応募する年齢の区切りはありますが、学歴や職業などに条件はありません。

現在、主婦や元警察官、現役の教員など様々な分野の人が活動しています。

●一期一会の支え合い — 私たちの願い

島根いのちの電話では、年間一万件を越す悩み相談を受け付けています。いのちの電話は匿名でかけられ、相談内容などは守秘義務などで守られています。また自宅からでも直接かけられ、すぐに声のやり取りが出来ます。利便性と即時性があると同時に気軽にかけられるたいへん重要な相談手段です。顔を合わせることはなく、声だけを通して、話をうかがいますので、一期一会の中で安心して、悩みを打ち明け、気持ちを吐き出してもらうための身近なヘルプラインです。

2011(H23)年からは浜田に石見分室を開設し活動の拠点が増えました。



委員会の紹介

機動的で円滑な組織運用を図るため委員会を設け活動しています。

○相談員養成委員会

専門家による養成講座を実施しています。相談員になる為の基礎知識の習得や多種多様な相談を想定してのロールプレイなどの研修を担当します。

○事業委員会

毎年著名人を招いての公開講座を実施してきましたが、今年度は三密の回避のため中止せざるを得ませんでした。引き続きいのちの電話への理解への啓発活動に努めます。

○財務委員会

コロナ禍の中で募金、バザーなどの活動の機会が少なくなっています。イオングループの黄色いレシートによる募金活動は継続的に実施しています。皆さんからの温かい募金も随時受け付けていますので、ご協力をお願いします。

○相談員会

約100名のボランティア相談員で構成されています。相談活動上の問題点や改善策などを話し合い、相談体制の充実を図っています。

○広報委員会

年2回の広報誌を発行しています。活動報告や各分野の専門家へのインタビュー記事などを掲載しています。

(IT推進部会)

コロナの影響で公開講座の中止、延期を余儀なくされましたが、養成講座には約80名の方の応募があり、会場とオンラインのハイブリッドで実施できました。コロナ後を見据えてIT技術の習得などに一層の努力が必要と感じています。

この期間ご支援いただきました 2021年7月1日～2021年12月31日

ご支援ありがとうございました

次の方々にご支援を頂きました。心から感謝し、ご報告致します。今後共、変わりませ
ずご指導とご協力をお願い申し上げます。尚、甚だ勝手ながら敬称は略させていただきます。

社会福祉法人 島根いのちの電話 理事長 釜瀬 春 隆

【寄付者】

青山香代子 岡本 匡人 奥田 薫 折坂 英紀 門脇 弘政 後藤 重子 佐々岡星児
杉原 伸治 曾田 修次 寺本 朝子 永窪 秀臣 林 悦子 林 秀樹 深石 優子
増原 久美 宮本 和夫 一般社団法人生命保険協会 島根県民共済生活協同組合
社会医療法人清和会 第一生命保険株式会社 中国労働金庫 日本イーライリリー株式会社
匿名11名

【維持会員】

浅井奈緒子 浅井 弘子 安部 利一 磯邊 顕生 伊藤 皓元 今岡 洋子 今川 富夫
岩崎 孝子 岩下 初子 岩田 明美 宇賀 良子 内田由美子 遠藤 知己 大畑 信子
岡田千鶴子 岡本 庸子 小川 勉 恩田 敏子 楫 康治 楫野 光範 勝田 松美
加藤 玲子 狩野 律子 河上 峯子 川島 節子 講武 直樹 河野 美江 小竹原医院
後藤 重子 近藤 佳郎 斎藤 涉 澤田 暉夫 清水 博子 新宮 雅子 菅野 恵子
杉原 瑩子 杉原 伸治 周藤喜美子 角 智子 関 龍太郎 総本山一畑寺
竹内 玄光 土江三恵子 角田 裕 角田由美子 出川 洋子 徳岡 光子 永岡 秀之
中田 俊光 永濱 哲夫 中村 千広 錦織 和代 能海 広明 野津百合子 野浪 達司
林 干城 曳野 俊子 引野 友子 平林 剛 福田 賢司 藤森 観海 美川 寛
森山 眞治 森脇 和子 柳井 学順 山内 愛子 山崎 妙子 山本 尚樹 横田 悦子
若杉 陽 和田 謙一 匿名20名

【団体会員】

アイカム株式会社 飯島クリニック 一般社団法人島根県医師会 一般社団法人松江市医師会
医療法人松崎クリニック 株式会社小林電機 株式会社ジュンテンドー 株式会社太陽電機製作所
株式会社博愛社 株式会社みしまや 公益社団法人島根県看護協会
公益社団法人島根県断酒新生会 湖北ベニヤ株式会社 小松クリニック
島根県高等学校PTA連合会 島根県精神保健福祉士会 島根県農業協同組合やすぎ地区本部
しまね信用金庫 島根大学医学部精神医学講座 社会福祉法人出雲市社会福祉協議会
社会福祉法人奥出雲町社会福祉協議会 社会福祉法人浜田市社会福祉協議会 宗教法人青木寺
杉原クリニック 福田内科クリニック 松江市健康推進課有志 松ヶ丘病院
みやもとクリニック レディースメンタルクリニック一粒の麦 和幸株式会社 匿名1団体

編集後記

中村ブレイス本社は世界遺産石見銀山の入り口にある。インタビューに訪れたのは晩夏の9月。案内され建物に入ると「こんにちは」と心のこもった柔らかい声で迎え入れられた。

その心遣いに長年培われた社風の良さを感じ取った。玄関横にひっそりと佇む句碑が心に残る。「黙々と 小さき歩みや カタツムリ」創業者の父親からの励ましの句とのこと。

偏狭な山合いで一人で始めた義肢装具店が今や

世界に繋がる会社へと成長した陰には、それを支える人の存在があったことをしみじみ感じた。

誰かのために寄り添いたいとの思いを背に日々研鑽の大切さをあらためて知ることとなった。鳴り続けるブースの中でコロナ禍にめげず、ひたすら耳を傾ける相談員の姿とも重なった。

迎えた令和4年。皆さんにとって心新たにすてり多きスタートになることを願うばかりです。



【賛助会員】

| | | | | | | |
|-------|--------------|--------|------------|---------|-------|-------|
| 青木 志保 | 青木 典子 | 秋山 実 | 昌子 裕 | 足立 弘 | 有藤 春美 | 飯島 久実 |
| 池淵 明美 | 石川 公浩 | 泉 竜彦 | 糸原 勝則 | 岩田 衛 | 岩本 正義 | 植田 一枝 |
| 植田 麻美 | 牛尾美登志 | 遠藤 章聖 | 大石 美幸 | 大塚 律子 | 岡 美帆子 | 岡田 拓男 |
| 落合 真紀 | 小村 章治 | 柿本 章 | 陰山 仁男 | 加地 紀之 | 梶谷 美鈴 | 勝部安理奈 |
| 川岡 和也 | 神門 卓巳 | 木原 和典 | 日下由紀子 | 倉田 歩 | 河野 充真 | 小玉 恵美 |
| 坂越 浩一 | 坂根 正一 | 坂根 祐二 | 坂本 孝良 | 坂本美和子 | 佐々木祥子 | 佐藤 淳 |
| 嶋川 智尉 | 穴道 靖 | 角 睦子 | 澄田 恵理 | 曾田 貴子 | 曾田 智史 | 高倉 和夫 |
| 高野 盛太 | 高橋 博 | 高橋 幸枝 | 竹内 俊勝 | 竹森 順子 | 田中 久美 | 田中 徹 |
| 田中 良明 | 田邊和佳子 | 槻館 洋平 | 角脇 新一 | 手銭 睦身 | 寺本 年生 | 中尾 幸義 |
| 中島 法子 | 永富 順子 | 中林 豊 | 中本 春乃 | 成相 優 | 錦織 斉 | 新田 英夫 |
| 狭間 久美 | 濱崎 眞行 | 濱村圭一郎 | 飛 浩隆 | 平野 晴美 | 廣江 朋子 | 深田 明 |
| 福島 律子 | 藤原 雄也 | 細田 舞 | 本郷 範善 | 松崎 邦之 | 松田 英治 | 松原 隆敏 |
| 三浦 彰久 | 三島 彩 | 三島 秀平 | 三原 美雪 | 三原由貴江 | 宮阪 敏章 | 森脇 美穂 |
| 山根三千弘 | 山根 尚 | 山根 光江 | 吉川 雄二 | 吉田 芳美 | 霊山明日香 | 渡部 晴喜 |
| 渡部 広明 | 合資会社山陰モーター商会 | 匿名448名 | 島根県農業協同組合く | にびき地区本部 | | |

※島根いのちの電話の事業は、松江市社会福祉協議会から配分を受けた篤志寄付金を財源の一部として行っています。
 ※この広報誌は赤い羽根共同募金からの助成金を費用の一部に充当させていただいています。

あなたのご支援をお願いします

島根いのちの電話は、約100名の相談員と維持会員・賛助会員の皆さま、ご寄付頂いた方々のボランティアの力で支えられています。いのちの電話相談は無償の活動ですが、センターは相談員の養成や研修、維持費等で多額の運営費を必要としています。ぜひ皆さまのご支援をご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

○維持会員（会員として毎年度会費を納めて頂く方）年2回発行の広報誌、公開講座のご案内などをお送りします。

個人会員・・・3,000円以上 団体会員・・・10,000円以上

○賛助会員（金額は自由です。いつでもご支援ください。）

○寄 付 社会福祉事業へのご寄附は税法上の優遇措置があります。

当法人は平成29年10月10日より会費・寄付金等の税額控除対象法人として認められています。

・個人は、確定申告によって税額控除か所得控除のいずれか有利な控除を選択できます。所得控除は「特定寄付金」として、支出寄付金額から2000円を控除した金額と総所得金額の40%の少ない金額の範囲内で寄付金控除の対象になります。

・法人は、「特定公益増進法人」への寄付金として、一定金額内で損金算入ができます。

詳細はいのちの電話事務局（0852-32-5985）にお尋ねください。

お振り込みは ①郵便振替 01460-6-9398 社会福祉法人島根いのちの電話
 ②山陰合同銀行津田支店（普）2385156 フク）シマネイノチノデンワ
 ※事務局にご連絡いただければ振り込み用紙をお送りいたします。



（表紙の説明）

「間歩（まぶ）」とは、銀を採掘する為に掘られた坑道のこと。写真中央はその坑道の入口です。石見銀山には大小合わせて600以上の間歩があり、龍源寺間歩は全長約600mに及ぶ大坑道で、唯一常時公開されている間歩です。

2007（平成19）年7月に鉱山遺跡としては、

アジアで初のユネスコ世界遺産に登録されました。

銀山旧記（ぎんざんきゅうき）によれば、慶長年間（1600年前後）の最盛期には、銀山のある大森地区の人口は、現在の松江市に匹敵する約20万人を数え、往時の隆盛を伝えています。



社会福祉法人 島根いのちの電話

第41期 相談員養成講座募集要項



第1課程（公開講座 全15回）

自己を見つめ他者を理解する人間関係の基礎を講義を中心に学習します。



- 募集人員 25名程度（会場参加者）
 応募資格 どなたでもご参加いただけます
 受講費用 全講座受講料：10,000円 / 希望する講座の受講料：1回1,000円
 受講期間 2022年4月2日（土）～2022年6月18日（土）
 第1・3・5土曜日 13時15分～16時30分
 会場 いきいきプラザ島根（松江市東津田町）・自宅等でのオンライン受講も出来ます
 申込 裏面申込用紙にご記入の上、メール、FAXで、島根いのちの電話事務局まで
 お申込みください。HP（右上QRコード）からもお申込みいただけます。
 募集期間 2022年1月～3月20日

| No. | 日程 | 講義内容 | 講師 | 所属等 |
|-----|-------|---------------------------------|-------|-----------------------------------|
| 1 | 4月2日 | ① いのちの電話がめざすもの | 釜瀬 春隆 | 理事長・釜瀬クリニック院長・精神科医 |
| 2 | | ② 対人関係の基本 －自己理解と他者理解－ | 大西 俊江 | 山陰心理研究所所長・臨床心理士 |
| 3 | 4月16日 | ① 精神疾患の基礎知識 | 小原 圭司 | 島根県立心と体の相談センター所長・精神科医 |
| 4 | | ② 性と生殖の健康/権利 | 河野 美江 | 島根大学保健管理センター教授・産婦人科医 |
| 5 | 4月30日 | ① ひきこもりの理解と支援 | 原田 豊 | 鳥取県立精神保健福祉センター所長 |
| 6 | | ② 災害時のメンタルヘルス | 原田 豊 | 鳥取県立精神保健福祉センター所長 |
| 7 | 5月7日 | ① うつと自死 | 稲垣 正俊 | 島根大学医学部 精神医学講座教授 |
| 8 | | ② 身近な法律相談・人権 | 丸山 創 | 島根丸山法律事務所・弁護士 |
| 9 | 5月21日 | ① 島根県の自死の現状と対策 | 青山 佳世 | 島根県健康福祉部障がい福祉課 自立支援医療 グループリーダー |
| 10 | | ② 自死遺族に寄り添う | 桑原 正好 | 自死遺族自助グループしまね分かち合いの会・虹 代表 |
| 11 | | ③ ライフサイクルにおける危機 －乳幼児から中高年まで－ | 高橋 悟 | 島根大学人間科学部 心理学コース教授 |
| 12 | 6月4日 | ① 高齢者の世界 | 井上 浩一 | ケアセンター咲花施設長・社会福祉士 |
| 13 | | ② 子どもと若者の自死 | 永岡 秀之 | 島根県立こころの医療センター・精神科医 |
| 14 | 6月18日 | ① カウンセリングの基礎 | 蔵 あすか | 松江赤十字乳児院・臨床心理士 |
| 15 | | ② 子どもの虐待とソーシャルワーク | 小川 勉 | NPO 法人息域スペースポコアポコ理事長 |

※①13:15～14:45 ②15:00～16:30

第2課程（2022年7月～2023年3月）



社会福祉法人 島根いのちの電話
 事務局 〒690-0011 松江市東津田町1741-3
 いきいきプラザ島根
 TEL(0852)32-5985
 FAX(0852)32-5986
 Eメール s-inochi@smile.ocn.ne.jp
 ホームページURL <https://shimane-inochi.jp/>
 発行人 理事長 釜瀬 春隆
 編集 島根いのちの電話広報委員会